

Side-Discharge Manure Spreaders

PROTWIN® SLINGER® COMMERCIAL

SLC 100 Series



www.KuhnNorthAmerica.com

NEW
FROM KUHN

SLC 126

2,600-gallon model



Invest in Quality®

クーンナイト プロツインスリンガー
SLC 100 シリーズ プロ仕様マニュアスプレッダー

FAST UNLOADING WITH CONSISTENT SPREAD PATTERN

短時間で排出

作業幅全般にわたり
均一な散布濃度



広い排出口 18本ハンマー

SLC100シリーズはハンマー数を18本に増やしてあらゆる散布材料を効率よく迅速に排出できるようになりました。SLC126とSLC132では従来モデルとの比較で20%排出能力が増大しました。幅広で頑強なハンマーが原料を効果的に寸断し安定して均一な散布精度を実現しました。



オリジナル鍛鋼ハンマー

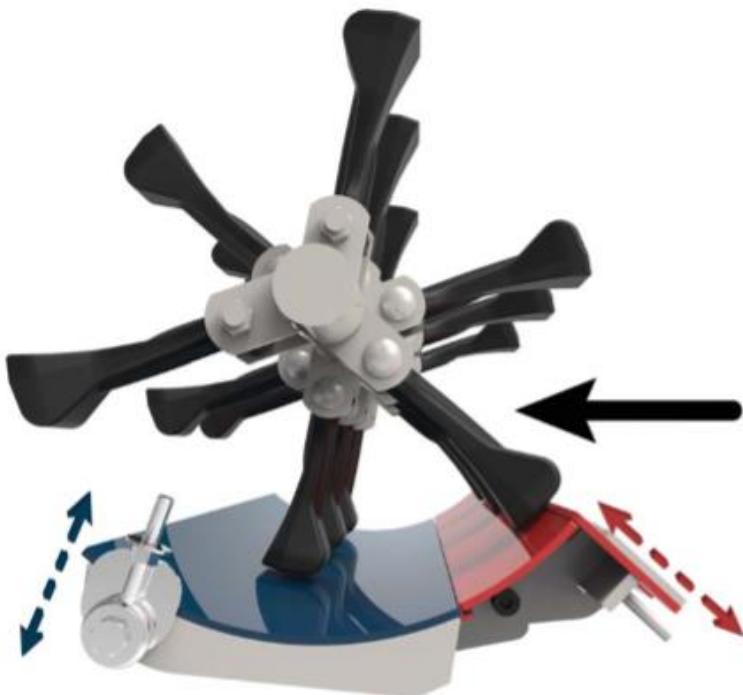
底部の面積を増大させた新しいデザインでハンマーの寿命がより長くなりました。排出枠底面との間隙が全面的に調整できるようになってハンマーが更に長持ちします。ナイロンブッシュとワッシャによりボルト、ハンマー、シャフトのタブの磨滅を防ぎます。



独創的な散布調整

油圧で開度調整を行うデフレクタは散布作業を続けながら運転席で容易にコントロールできます。これにより正確な施肥量を厳密に調整することが可能になりました。デフレクタを格納位置まで下げることで開口部を完全に閉じるので、水漏れ防止までは期待できなくても、移動中に原材料を散失することはありません。

FULLY ADJUSTABLE DISCHARGE



排出枠底部
前後独立調整

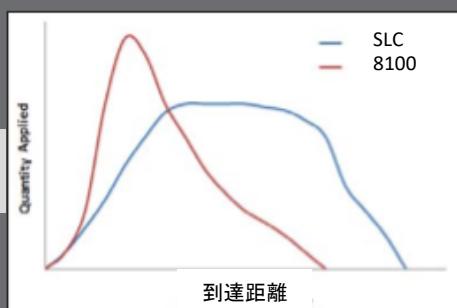
改良された底枠調整

新たに開発された前後2分割の底枠によってハンマーとの間隙が散布材料を放出するまでの工程すべてにわたって全面的に調整できる理想的な構造になりました。適切な間隙を維持することはハンマーの分断能力を向上させ、原材料の流れを安定させてより均一な散布につながります。床プレートは簡単に交換でき、メンテナンスを容易にしています。



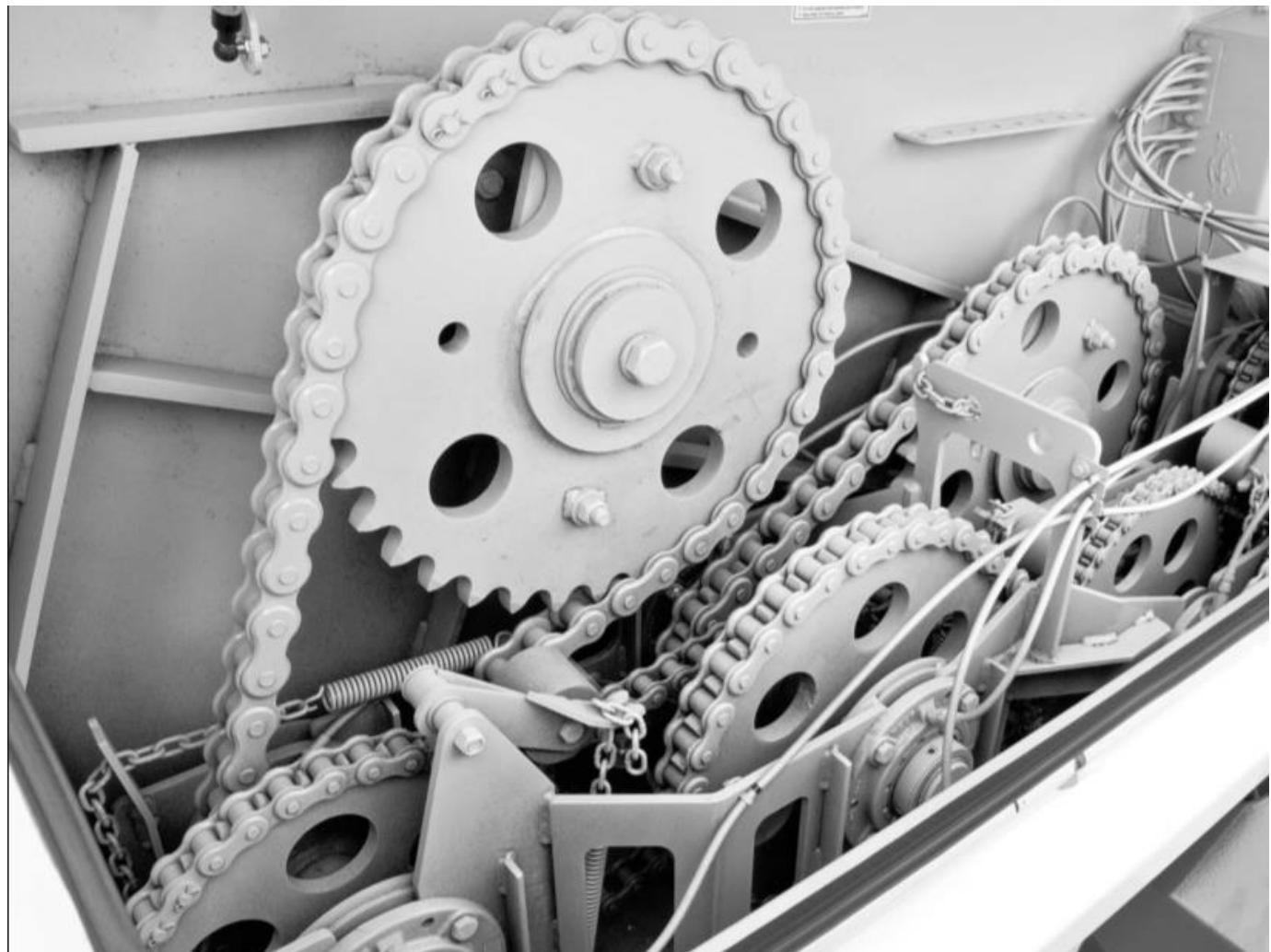
精度の高い調整が可能

排出側(前)と挿き入れ側(後ろ)をそれぞれ独立して調整する為、描く円弧すべて一様に適正な間隙を維持できます。これによって原材料はハンマー前面で効果的に運ばれ、摩耗を低減させて所要馬力も少なくなります。



安定して均一な散布精度

枠底とハンマーの間隙を適正に保つことは散布性能に大きく貢献します。原材料の破碎が改善されるとより細かく粉砕されて一貫性が増し、より広くなる散布幅全域にわたって均一な散布量を保証します。



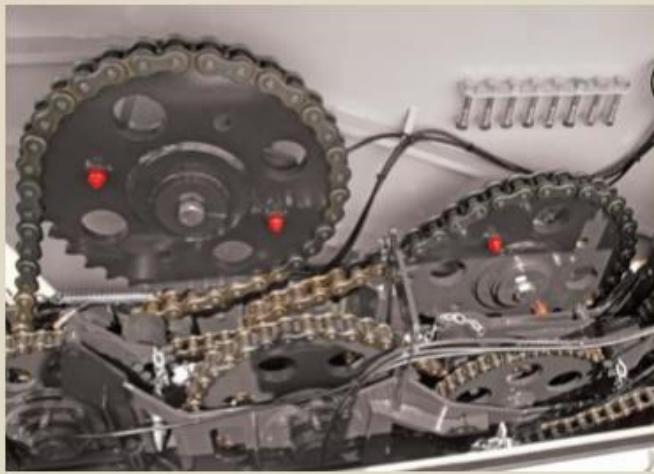
HEAVY-DUTY, LOW-MAINTENANCE DRIVE

重作業仕様
メンテナンス低減化
ドライブ機構

いつまでも変わらない信頼性

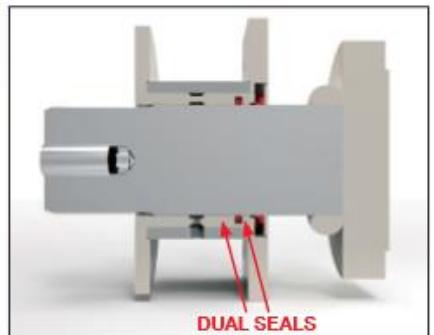
頑強で重負荷に耐える駆動機構は保守管理をほとんど必要とせず、長年にわたって信頼を寄せられます。従来の後部ギヤとスプロケットは廃止しました。動力伝達はすべて前部のオイルバスに内包され、ここでチェーン、ベアリングスプロケットの潤滑給油を行います。





個別オーガー保護機構

新しい伝達システムでは個々のオーガーにシェアボルトが組み込まれています。シェアボルトはオイルバス内部にストックされ、交換の便宜が図られています。これによって過負荷、障害物の詰まり等から起きる破損に対してチェーン、スプロケット、ベアリング、シャフトを保護します。



総溶接加工一体化 スプロケット / シャフト

3本のメインシャフトはすべてスプロケットと一体化溶接加工されて脱着できます。これによりキーやセッツスクリューが省略でき、保守管理の際の手間を省きます。

手軽な点検整備

ハッチタイプのドアを取り入れたオイルバスは1本のレバー操作で開閉でき、手軽に点検できてメンテナンスがし易くなっています。ガスシリンダーがドアを上げきった位置で支え、広い開口はサービスが楽です。

2重シールベアリング

新しいオーガーベアリングは複合シールを採用し、腐食を避けたいドライブ機構を隔離して液体をタンク内に閉じ込めます。液状堆肥や腐食を進行させる液体がナイロンベアリングを通り抜けたり、オイルバスを汚濁することはありません。

INNOVATION TO MEET YOUR NEEDS

既存の装備・仕様を刷新



オーバーランニングクラッチ

ハンマーシャフトにオーバーランニングクラッチが組み込まれ、PTOを切った際、慣性で回り続けます。PTO軸にかかる反動を減らして駆動系統の摩耗を減らし、長持ちさせます。



パドル保護機構

両方のオーガーは搔き出しパドルがシェアボルトで保護されています。右オーガーのパドルは散布資材を左オーガーに送り、左オーガーのパドルはそれを排出部へ運び出します。パドルは分割できるので交換の必要が生じたら簡単に外せます。



改良スプラッシュガード

SLC100シリーズに新たに導入されたガードは前側がスチールで両脇はゴム製になっています。運送中液体やスラリー状の資材零れ落ちるのを防ぎ、投入時にバケツが接触しても変形しません。



頑強な足回り

重作業仕様のシーソー式アクスルは砂交りの堆肥を満載して運ぶような過酷な作業条件でも信頼に応えて難なく役目を果たします。



けん引ヒッチの選択

SLC100シリーズでは首振り式でシングルのタイプとコの字タイプがあります。トラクタのけん引ヒッチに合わせてご希望のものを選択して下さい。



ラジアルタイヤ

SLC141と150ではオプションで長距離移動に適したラジアルタイヤをお選び頂けます。

OPTIONAL EQUIPMENT

オプション装備



スケールシステム

堆肥の散布量と散布幅に関して精度の高い作業ができます。最新のディスプレイと組み合わせて施肥管理を統合的に記録、運営することができます。けん引型は5点感知で、4本のホイールスピンドルとヒッチ点にウェイバーが備えられ、搭載型は3点支持を用います。



油圧ディスクブレーキ

油圧ディスクブレーキがSLC141にはオプション、SLC150には標準で装備されます。これら大容量のモデルでは過大な荷重を積載してけん引する時、補足的にブレーキ効果が発揮され、より短い時間で停止することが可能です。

(SLC126/132には装備できません)



油圧リッド

油圧で開閉できるリッド(蓋)を装備するとスラリー上の散布資材を安心して運ぶことができます。完全防水ではありませんが、半液状の資材をこぼれる心配なく運搬するには十分な機能を果たします。

(SLC126には設定がありません。)



こぼれ防止カバー

SLC132搭載型には油圧で操作するカバーを装着できます。公道を輸送中に堆肥のこぼれ落としを防ぎます。





Model Specifications

	SLC 126	SLC 132		SLC 141	SLC 150
諸元 cm	けん引型	けん引型	搭載型	けん引型	けん引型
A 全長	714	734	559	856	856
B ホッパー長	505/488	488	488	610	610
C ホッパー幅	211	229	229	229	244
D 全高 使用タイヤサイズ 本体のみ	19 x 16.1 206	21.5 x 16.1 234	— 300	28L x 26 239	30.5L x 32 262
スプローラッシュガード リッド	231	259	325	264	287
E 全幅	272	305	297	325	323
E トレッド	272	290	244	345	353
仕様					
重量 kg 最大積載荷重kg 容量 m ³	4,310 11,800 9.9	5,440 14,500 12.3	4,080	7,480 18,600 15.4	9,300 22,700 18.9
オーガー					
直 径 cm	51	61	—	61	61
羽根厚 mm	9.5	9.5	—	9.5	9.5
パイプ径 cm	17	22	—	22	22
軸 径 mm	76	89	—	89	89
動力伝達					
P T O rpm チーンオーガー # 〃 / ハンマー #	1000 80-80-100-120 80	1000 80-80-120-140 80	1000 80-80-120-140 80	1000 80-80-120-140 80	1000 80-80-120-140 80
ハンマー部					
回転数 rpm	833	833	—	833	694
シャフト径mm	64	64	—	64	76
回転直径 cm	51	51	—	51	61
ハンマー数	18	18	—	18	18
タンク構成					
底 厚 mm	6.4	6.4	—	6.4	6.4
前面パネルmm	4.6	6.4	—	6.4	6.4
後面 / 側面 mm	3.5 / 4.6	4.6 / 4.6	—	4.6 / 4.6	4.6 / 4.6
ドア開口 cm	46 x 119	46 x 119	—	46 x 119	56 x 119
スピンドル mm	76	95	—	114	127
ハブ	8 ボルト	HD10ボルト	—	HD10ボルト	XHD10ボルト
トラクタ所要馬力 HP	130	150	—	180	225

IDEC

〒059-1506

北海道勇払郡安平町早来北町64番地10

株式会社 I D E C

TEL 0145-22-2237

FAX 0145-22-2518 ホームページQRコード

<http://www.idec-jpn.com>

info@idec-jpn.com

